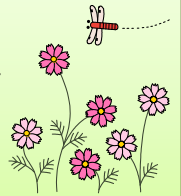




ことしば

9月号



【チャレンジ目標】『にこにこあいさつ ふわふわ言葉 しっかり運動 いっぱい読書』



実りの秋 長い2学期スタート!! ～『凡事徹底』『涓滴岩を穿つ』～

今年の夏休みは、例年の半分足らず。各地で様々な行事が予定されていましたが、コロナ禍で中止が相次ぎました。そのような中、子ども達にできるだけいい思い出づくりをしてやりたいと、地域主催のミニ花火大会が、3日間にわたり琴芝ふれあいセンターで行われました。コロナ対策として、申込み制による人数制限をしておいたのですが、子ども達にとっては、思い出に残る楽しい一時を過ごすことができたようです。地域で育てられていることに、感謝、感謝です。



さて、短い夏休みが終わり、8月17日（月）から2学期がスタートしました。宇部市内全ての小中学校にエアコンが設置された関係で、今年度から従来の夏休みを1週間短縮して、8月25日から2学期がスタートする予定でした。しかし、新型コロナウイルス感染症による臨時休校等により、さらに早まり、お盆明けからのスタートとなりました。熱中症、新型コロナウイルス等に配慮しながらの2学期。しかし、子ども達は、いつもより早い時間に、笑顔で元気に登校してきました。きっと、いつもと異なる夏休みだからこそ、ご家庭で思い出に残る充実した夏休みになるよう工夫され、それがスムーズなスタートにつながったのだと思います。ありがとうございました。

2学期は、これまで以上に長い学期となります。1学期に実施できなかったものも加え、たくさんの行事を予定しています。晩夏、秋、初冬と季節の流れを感じ、たくさんの体験活動を通して、心身ともにぐんぐん伸びる時期でもあります。長い学期に気分が間延びしないように、そして充実した2学期となるように、始業式で、「小さな当たり前のこと（誰にでもできる平凡なこと）を、誰もできないぐらい徹底してやり続ける『凡事徹底』」について話しました。また『涓滴岩を穿つ』という言葉もあります。小さな努力をこつこつとやり続け、ぐんぐん力を伸ばしてもらいたいと思っています。保護者、地域の皆様方には、1学期同様、ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。



地域の方からの贈り物 ～校舎北側「琴芝農園」に『おじぎ草』～

2学期が始まってすぐ、地域の方からメールと写真（左）をいただきました。「琴芝農園のフェンスそばにおじぎ草を植えておいたから、子ども達に見せてあげて。」という内容でした。そっと葉に触れると葉が閉じる、おじぎ草。かわいい花もつけています。暑さとコロナで滅入ってしまいそうな心を、和ませてくれます。さりげないお心遣い、ありがとうございました。



校長のつぶやき

『3密回避と3つのとる』 ～ マスク、するの？しないの？ ～

新型コロナウイルス感染症の感染が再び広がってきています。『3密回避』の方法の一つが『密接を避ける。そのために、マスクを着用する』ことです。一方で、連日35度を超える猛暑日が続く、熱中症で病院に搬送される方も後を絶ちません。熱中症予防『3つのとる』の中の一つが『マスクをとる』ことです。「マスクをするの？マスクをとるの？」周囲の大人から「マスクをしなさい、いや、とりなさい」などいろいろと言われて混乱している子どももいます。大人でも難しい判断を迫られるコロナ対策と熱中症対策。『大切なのは一人ひとりの健康・安全』という視点から、正しい情報に基づき、その場、その時に応じて、最善の行動がとれるよう、子ども達と一緒に考えたいものです。そして、見えないウイルスや社会生活への「不安」を、見える特定の対象に対する「嫌悪」にすり替え、「差別、偏見、誹謗中傷」につながらないようにしていきたいものです。